

深川市パブリックコメントによる意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について次のとおり公表します。

【意見募集の集計結果】

1	政策等の名称	第3期深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）等		
2	意見募集期間	令和7年2月21日（金）から令和7年3月14日（金）		
3	意見の件数(提出者数)	8件（2人）		
4	意見の取扱い (対応内容の分類)	分類	分類内容	件数
		修正	案を修正するもの	1件
		既記載	既に案に盛り込んでいるもの	5件
		参考	今後の参考とするもの	2件
		その他	意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	1件
5	意見の受け取り方法	持参		1人
		郵便		1人
		ファクシミリ		1人
		電子メール		1人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	意見等の概要	件数	意見の 取扱分類	意見等に対する市の考え方
1	宅地開発してほしい。現在の人口減少傾向を踏まえ、若年層の定住促進や子育て支援の更なる充実を提案します。具体的には、地元企業とのマッチング強化や、子育て世帯向けの住宅支援制度の拡充などが考えられます。	1	既記載	定住促進のため住宅を新築する方や中古住宅の購入者に住宅助成制度を実施中です。 ○地元企業とのマッチング強化について ⇒地元企業で住宅を新築する場合は助成額を加算。 ○子育て世帯向けの住宅支援制度の拡充 ⇒子育て世帯には子供1人あたり20万円の加算拡充も検討中（現在10万円/人加算）。
2	農業を株式会社化してほしい。深川市の基幹産業である農業を中心に、新規就農ではなく「サラリーマン」として農業に従事する。6次産業化や観光との連携を推進し、新たな雇用創出と経済活性化を図ることを提案します。	1	既記載	ご意見のとおり、農業経営を法人化することで、雇用の創出や幅広い人材の確保により、経営の多角化など事業展開の可能性が広がり、経営の発展が期待できますので、引き続き法人経営を推進していく考えです。

3	<p>24時間365日住民票がほしい。行政サービスのデジタル化や、地域のDXを推進し、市民の利便性向上と地域の競争力強化を目指すべきです。</p>	1	既記載	<p>本市では住民票をコンビニで交付できるサービスを行なっています。利用できる時間は、年末年始を除く午前6時30分から午後11時までであり、それ以外の時間に対応することは困難であります。今後もより多くの住民の方が利用していただけるよう周知等を図っていく考えです。</p>
4	<p>市町村合併してほしい。近隣自治体との連携を深め、観光や防災、公共交通などの分野で、効率的かつ効果的な施策の展開を検討すべきです。</p>	1	既記載	<p>近隣自治体との連携については、国の定住自立圏構想に基づき、北空知圏域の1市（深川市）4町（妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町）において北空知定住自立圏を構成し、広域連携を展開しています。</p> <p>この広域連携の取り組みでは、ご意見のありました観光・防災・公共交通の分野のほか医療・福祉・教育・産業振興などさまざまな分野での連携を図っているところであり、今後においても、より一層連携を深化させていきたいと考えています。</p>
5	<p>深川市内の中学校と高等学校を1つに統合し、新しい教育活動を展開することを提案します。中高一貫にすることにより生徒の多様性に対応できる教育活動を推進できる。</p>	1	既記載	<p>本市における小・中学校、高校、短大に関する考え方としましては、総合戦略の37ページに記載しているとおり、「地域に根差した教育を充実するため、小学校から高等学校・大学まで、この地域ならではの特色を生かした教育の連携を目指します。」とされています。</p> <p>また、市内に2校ある北海道立高校については、「未来を担う子ども達の将来の進路選択幅を拡げるうえで、存続が必要であることから、入学者確保に向けて実施する学校の魅力づくりの支援、首都圏を中心とした道外などからの生徒受入対策の推進などに努める。」こととしています。</p> <p>なお、これまでもこうした方針に基づき、学校関係者との協議を踏まえながら、両校を所管する北海道教育委員会</p>

				<p>に対して、深川東高校と深川西高校の2校存続を要請してまいりました。</p> <p>今回、いただきました貴重なご提案についても、今後の教育行政推進の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>北空知の中核都市として、コーチャンフォーや有名カフェチェーンを市内に誘致し人の新しい流れを作り、周辺市町村の人を対象に地域活性化を目指す。</p>	1	その他	<p>賑わいと魅力ある商店街づくりに向けた貴重なご意見と受け止め、引き続き関係団体と連携し、ご意見の業種をはじめ、さまざまな業種の方に出店されるよう取り組みます。</p>
7	<p>人口減少を和らげる・地域内経済の循環の実現性・今どきの素早く適応した地域づくり。</p> <p>多様な人々から行政価値観を聞き取り、問いによって「対話」を深めること。まちづくりの目標達成に向けての全体像のデザインづくりをする働きかけをする。目標・基本的方向・計画的に実現するための必要な協力事項の意識を高める交流会の開催、生涯学習活動での意見交換の場を作り「成果の質」を高める。</p>	1	参考	<p>今後の業務の参考とさせていただきます。</p>
8	<p>深川市内町内会連合団体での総合戦略についての関心と理解を深める。</p> <p>目指すべき将来像、各施策についての協力関係性が生まれ、改善を目指すことができる。地域の自主性・創生力をつくる、人をつなぐ役目で協力関係の構築ができる。町内会活動の窓口業務で調整連携を主務とする総務部開設をお願いしたい。</p>	1	参考	<p>深川市内の町内会連合団体は、各地域を取りまとめている団体であり、総合戦略について関心と理解を深めていただくことは、市が目指すべき将来像に向けて、各施策を進めていくうえで大変重要であると考えています。</p> <p>町内会活動の窓口につきましては、総務課自治防災係が担っておりまして、総合戦略の連携などについて、自治防災係に連絡いただければ、担当する部署との調整連携を行います。</p>